

2020 年度 温熱生理研究会

プログラム・要旨

開催日：2020 年 8 月 27 日（木）

場所：Zoom による Web 開催

「参加にあたっての守秘義務および注意事項」

1. 研究会の発表内容には未発表データも含まれます。会議期間内に開示された研究成果、その関連情報に対する守秘義務を遵守し、許可なく開示、漏えい、使用しないでください。
2. 発表資料の録画、録音、画面のキャプチャ保存等は手段を問わず禁止します。
3. オンライン開催サイトの URL、ID、パスワードを他の人に教えないで下さい。
4. 同じ研究室等から複数の方が参加される場合であっても、一人1台の PC から参加してください。ただし、個人で PC が確保できない場合は1台で2名の参加は許可します。プロジェクター等で複数の人が視聴しないでください。
5. カメラが利用できない PC からの参加はお断りします。バーチャル背景は使用しないでください。
6. 参加される際には、個室等が確保できない場合はヘッドホンの使用や画面が通りがかりの方に見えないようにしていただくなど、内容が周りに漏れないような配慮をしてください。
7. 本研究会の方針として質問にはできるだけ対応する形で進行します。また、予期せぬトラブルへの対応などでもプログラムが遅れる場合もございます。
8. プログラム終了前に研究会への参加を止める場合は、チャットで事務局に一声かけてから退室していただけますと助かります。
9. 参加中に OS やセキュリティソフトのアップデートが行われるとトラブルの原因となりますので、予め一時停止しておくことをお勧めします。

当日の流れ（全員用）

受付

1. 当日は 9 時～9 時 45 分の間に受付を済ませる。途中から参加する場合は、セッション中は避けて休憩時間にアクセスする。
2. Zoom リンクにアクセスし、パスワードを入力して待機室に入る。
3. 自分の順番がくるまで PC 前で待つ。
4. 事務局が許可すると参加になる。
5. カメラと音声を ON にし、事務局と動作チェックする。
6. 事務局側で名称を変更する。
7. カメラと音声を切って受付完了。
8. 受付後は、退室すると事務局の許可を得るだけで参加できる。

セッション中

1. 発表中はカメラとマイクを切る。
2. トイレなどで離席する場合は PC の画面と音声を切る。
3. 15 分以上離席する場合は一旦退室する。再参加するには Zoom リンクにアクセスし、事務局の許可を待つ。
4. トラブルが発生したら[チャット](#)で「00_事務局メイン」に連絡する。音声対応が必要なら事務局（0564-59-5287）に電話する。
5. 質問がある場合は参加者ウインドウ右下の「手を挙げる」ボタンを押す。取り消すには「手を降ろす」ボタンを押す。発表中でも押せるが、質問は全て発表後に受け付ける。
6. 座長から指名が入ったらカメラとマイクを ON にして質問する。
7. 質問が終わったらカメラとマイクを切る。

休憩（昼休憩、中休憩）

1. Zoom につないだままで OK。ただし離席する場合は PC 画面と音声を切る。
2. 退席する場合は、セッション開始 10 分前までに再参加する。
3. チャット機能を使って参加者同士で会話しても OK。ただし、チャットは相手を指定し、マイクは使わないこと。

終了

1. 閉会後は自由に退室する。全員が退室するまで Zoom をつないでおくので、チャット交流しても OK。

当日の流れ（座長）

1. セッション開始の少し前からカメラと音声を ON にしてください。
2. 予定時間になりましたら自己紹介して開始してください。
3. 演者が発表中はカメラとマイクを切ってください。
4. 発表が終わる頃にカメラ、マイク、チャットウインドウを ON にし、事務局からチャットに質問者のリストが届きますので、順番に指名して質疑応答を進めてください。
5. 全員指名し終わるか、予定時間を過ぎた段階で次の演者に移ってください。
6. 以降の演者についても 3～5 を繰り返します。
7. 最後の演者の質疑応答が終わったらセッションを終えてください。

当日の流れ（発表者用）

1. 第 1 セッションは 9 時 45 分に、それ以降は前のセッションが終了した直後に事務局から声をかけて一人ずつカメラとマイク、スライド共有のテストをしますのでご協力ください。
2. セッション中はあらかじめスライドを起動しておき、発表の順番になったらカメラとマイクを ON にし、画面共有でスライドを指定してください。
3. 演題ごとに 30 分の時間を割り当てています（演者交代の時間含む）。発表時間は 20 分程度、質疑時間は 10 分程度でお願いします。
4. スライドは英語で作成し、発表は日本語でお願いいたします。
5. 解像度が悪くなることもあるため、できるだけ大きいフォントや図を使用してください。
6. 音声や画面にトラブルがあった場合は事務局か座長からお声掛けしますので、すぐご対応ください。一旦退室してから再参加していただく場合もございます。
7. 発表後は座長の進行に従って質疑応答をしてください。
8. 質疑応答後は画面共有、カメラ、マイクを切ってください。

プログラム

2020 年 8 月 27 日 (木)

10:00～10:15 世話人挨拶 注意事項 進め方説明

第1セッション 座長：内田有希（奈良女子大学）

① 10:15～10:45

温度感受性TRPマウスの温度行動解析

宇治澤知世，富永真琴

（生理学研究所 細胞生理研究部門，生命創成探究センター 温度生物学研究グループ）

② 10:45～11:15

運動中のマスク着用の有無が深部体温および身体周囲環境に及ぼす影響

加藤一聖¹，増田雄太¹，丸井朱里²，永島計²

（¹早稲田大学 人間科学研究科 ²早稲田大学 人間科学学術院 体温・体液研究室）

③ 11:15～11:45

カプサイシン投与による脱感作が暑熱下での自発運動抑制に及ぼす影響

増田雄太¹，丸井朱里²，加藤一聖¹，唐木幸音¹，坂井里帆¹，永島計²

（¹早稲田大学 人間科学研究科 体温・体液研究室 ²早稲田大学 人間科学学術院 体温・体液研究室）

休憩 11:45～13:00

第2セッション 座長：砂川玄志郎（理化学研究所）

④ 13:00～13:30

心理ストレス性交感神経反応を駆動する脳神経回路

片岡直也，嶋裕太，中村和弘

（名古屋大学大学院医学系研究科 統合生理学）

⑤ 13:30～14:00

視床下部室傍核オキシトシン神経系による褐色脂肪熱産生の促進

福島章紘，中村和弘

（名古屋大学大学院 医学系研究科 統合生理学）

⑥ 14:00～14:30

3種単糖：グルコース、フルクトース、アルロースのGLP-1分泌能と体熱産生作用の比較
坂本侑津希¹，武藤明日香¹，矢田俊彦²，岩崎有作^{1,3}
(¹京都府立大学 生命環境学部，²関西電力医学研究所，³京都府立大学 大学院生命環境科学研究科)

休憩 14:30～15:00

第3セッション 座長：岡松優子（北海道大学）

⑦ 15:00～15:30

カイコとクワコの温度センサーと休眠誘導
塩見邦博¹，横山岳²，下田みさと³，齋藤茂⁴，富永真琴⁴
(¹信州大学 繊維学部，²東京農工大学 農学部，³群馬蚕糸技術センター，⁴生理研)

⑧ 15:30～16:00

冬眠ハムスターにおける低温ショックタンパク質の選択的スプライシングによる発現調節
椎名貴彦^{1,2}，堀井有希²，志水泰武^{1,2,3}
(¹岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室 ²岐阜大学大学院 連合獣医学研究科 ³岐阜大学 生命の鎖統合研究センター (G-CHAIN))

⑨ 16:00～16:30

非冬眠動物における冬眠様状態の誘導
砂川玄志郎
(理化学研究所 生命機能科学研究センター 老化分子生物学研究チーム・網膜再生医療研究開発プロジェクト)

16:30～16:35 閉会挨拶